

別紙4

【薬効分類】 617 主としてカビに作用するもの

【医薬品名】 ポサコナゾール

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案								
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、メチルエルゴメトリン、エルゴメトリン、シンバスタチン、アトルバスタチン、ピモジド、キニジン、ベネトクラクス [再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期]、スボレキサント、ルラシドン塩酸塩、ブロナンセリン、トリアゾラムを投与中の患者</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、メチルエルゴメトリン、エルゴメトリン、シンバスタチン、アトルバスタチン、ピモジド、キニジン、ベネトクラクス [再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期]、スボレキサント、ルラシドン塩酸塩、ブロナンセリン、トリアゾラム、<u>リバーロキサバン</u>を投与中の患者</p>								
<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p> <p>（新設）</p>	<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table border="1" data-bbox="1126 1098 2004 1332"> <thead> <tr> <th data-bbox="1126 1098 1377 1145">薬剤名等</th> <th data-bbox="1379 1098 1653 1145">臨床症状・措置方法</th> <th data-bbox="1655 1098 2004 1145">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1126 1147 1377 1332">リバーロキサバン</td> <td data-bbox="1379 1147 1653 1332"><u>リバーロキサバンの抗凝固作用を増強させ、出血の危険性を増大させるおそれ</u>が</td> <td data-bbox="1655 1147 2004 1332"><u>ポサコナゾールの併用により、CYP3A4が阻害され、またP-gpも阻害される可能性があるため、リ</u></td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	リバーロキサバン	<u>リバーロキサバンの抗凝固作用を増強させ、出血の危険性を増大させるおそれ</u> が	<u>ポサコナゾールの併用により、CYP3A4が阻害され、またP-gpも阻害される可能性があるため、リ</u>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子							
リバーロキサバン	<u>リバーロキサバンの抗凝固作用を増強させ、出血の危険性を増大させるおそれ</u> が	<u>ポサコナゾールの併用により、CYP3A4が阻害され、またP-gpも阻害される可能性があるため、リ</u>							

		<u>ある。</u>	<u>バーロキサバンの血漿中濃度が上昇すると予測される。</u>
--	--	------------	----------------------------------